

二月五日 倉見七郎

倉見七郎 前二回、今是に於て抄定に基て、各出之陳し、能く於家
院集地地解出集う程平し、陳明と説明を、抄定に同様に
は相違に於て、まゝに於て、内申出に付、亦一在り、各集し、抄
定より何れ、此通事とし、まゝとし、別り、此より見れば、今も
不明なり

財團 協 周 會
協 周 會
協 周 會